

参考資料

ハイブリッド車・電気自動車の保有台数推移

ハイブリッド車

各年3月末現在

年		車種					合計	前年比
		乗用車	貨物車	乗合車	特種(殊)車	二輪車		
平成10年	1998年	3,428	-
平成11年	1999年	22,503	656.4%
平成12年	2000年	37,168	165.2%
平成13年	2001年	50,556	136.0%
平成14年	2002年	74,183	5	6	61	...	74,255	146.9%
平成15年	2003年	90,754	9	21	92	...	90,876	122.4%
平成16年	2004年	131,695	217	40	168	...	132,120	145.4%
平成17年	2005年	194,868	1,318	70	340	...	196,596	148.8%
平成18年	2006年	253,398	2,583	107	580	...	256,668	130.6%
平成19年	2007年	337,740	3,907	162	969	...	342,778	133.5%
平成20年	2008年	421,492	5,676	241	1,362	...	428,771	125.1%
平成21年	2009年	525,411	8,050	389	2,114	...	535,964	125.0%
平成22年	2010年	971,255	8,857	583	2,872	...	983,567	183.5%
平成23年	2011年	1,404,516	9,717	677	3,465	...	1,418,375	144.2%
平成24年	2012年	2,016,691	11,118	738	4,245	1	2,032,793	143.3%
平成25年	2013年	2,850,724	12,204	857	5,316	1	2,869,102	141.1%
平成26年	2014年	3,823,057	13,202	969	6,148	2	3,843,378	134.0%
平成27年	2015年	4,684,755	13,729	1,036	6,911	2	4,706,433	122.5%
平成28年	2016年	5,558,725	14,027	1,092	7,733	1	5,581,578	118.6%
平成29年	2017年	6,544,268	14,695	1,174	8,821	2	6,568,960	117.7%
平成30年	2018年	7,512,846	15,242	1,249	9,755	2	7,539,094	114.8%

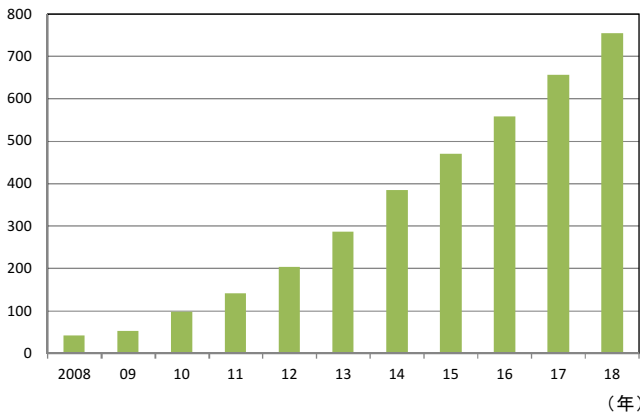
※プラグインハイブリッド含む

電気自動車の保有台数

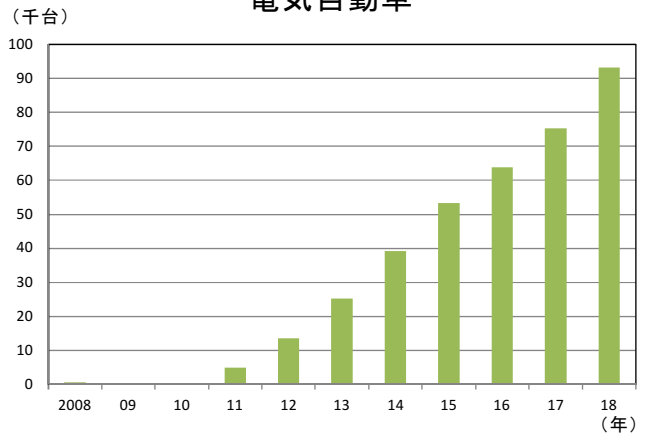
各年3月末現在

年		車種					合計	前年比
		乗用車	貨物車	乗合車	特種(殊)車	二輪車		
平成10年	1998年	638	-
平成11年	1999年	737	115.5%
平成12年	2000年	772	104.7%
平成13年	2001年	763	98.8%
平成14年	2002年	447	78	40	210	3	778	102.0%
平成15年	2003年	405	64	40	217	4	730	93.8%
平成16年	2004年	358	49	38	216	4	665	91.1%
平成17年	2005年	315	28	36	227	6	612	92.0%
平成18年	2006年	274	18	36	238	5	571	93.3%
平成19年	2007年	234	11	30	245	4	524	91.8%
平成20年	2008年	204	10	21	257	4	496	94.7%
平成21年	2009年	186	6	15	269	3	479	96.6%
平成22年	2010年	141	7	11	265	3	427	89.1%
平成23年	2011年	4,637	8	11	282	2	4,940	1156.9%
平成24年	2012年	13,267	12	15	303	2	13,599	275.3%
平成25年	2013年	24,984	26	22	302	2	25,336	186.3%
平成26年	2014年	38,796	32	28	309	3	39,168	154.6%
平成27年	2015年	52,641	385	37	307	3	53,373	136.3%
平成28年	2016年	62,136	1,271	39	311	3	63,760	119.5%
平成29年	2017年	73,380	1,568	36	306	4	75,294	118.1%
平成30年	2018年	91,359	1,420	55	307	4	93,145	123.7%

(万台) ハイブリッド車



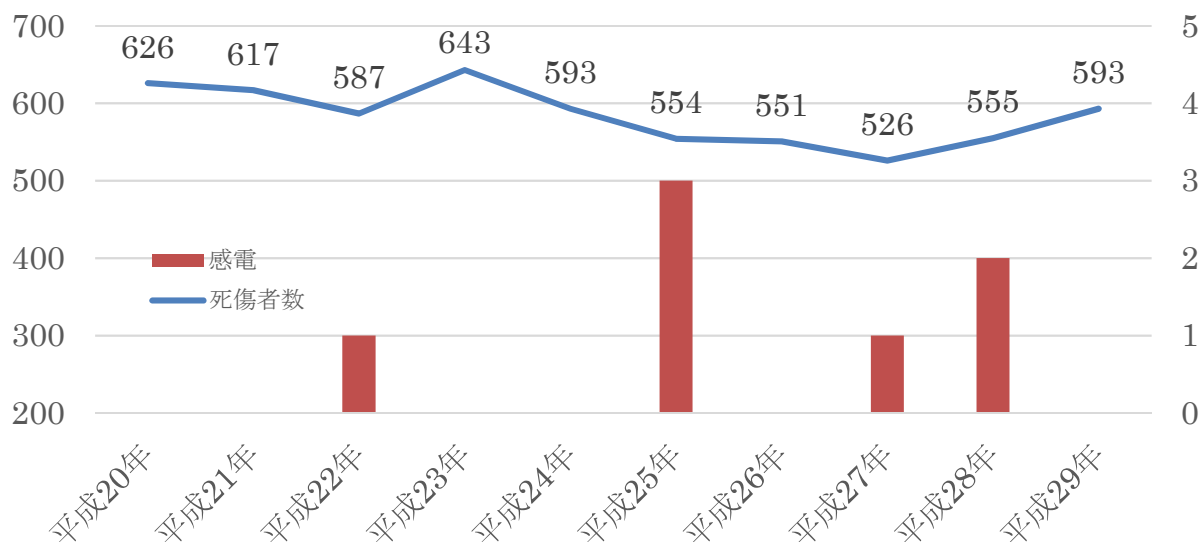
(千台) 電気自動車



自動車整備業における労働災害の発生状況

1 休業4日以上死傷者数の推移

(単位：人)



(資料出所：労働者死傷病報告)

2 感電災害の事例（平成22年から28年に発生したもの）

<p>○乾燥用のパネルヒーターで感電した</p> <p>パテの乾燥作業後、電源を切ったパネルヒーターを、コンセントに接続したまま移動させていて感電した。(アースがとれていなかった。)</p>	3人
<p>○アーク溶接作業中に感電した</p> <p>車体のアーク溶接作業中に、車体に左手が触れている状態で溶接機が体に触れた。</p>	2人
<p>○水溜まりに漏電していて感電した</p> <p>工場内に水溜りがあり、ポリッシャーの接続部分から漏電していてポリッシャーの電源を入れたときに感電した。</p>	1人
<p>○電気室の変圧器に触れて感電した</p> <p>電気室内において変圧器の銘板を確認しようとしたところ、被災者の右手が変圧器の端子に、左腰がアングルに触れた。</p>	1人

(資料出所：労働者死傷病報告)